

むさしNet

(発行)

*働きやすい職場をめざす
 (連絡先) ルネサス武蔵の会
 *東村山市恩多町3-11-18 谷口利男
 *電話・FAX ; 042-394-0937
 *メール; musashinet@jcom.home.ne.jp
 *要望・意見を気軽にお寄せ下さい。

制度の統合は性急に進めない

10年4月、ルネサスとNEC
 エレが統合され新会社が発足し
 た時に、職場新聞「むさしNet」
 は、『将来不安のない職場
 へ』と強調しました。

半導体事業の切り離し

03年に、日立と三菱電機の半導
 体事業が統合され設立以降、毎年
 の一時金では一度も親会社の元の
 職場と同月数ではありませでした。

今回のNECエレとの統合でもそ
 の状況は続いており、親会社は半
 導体事業を切り離したと言われる
 所以になっています。

職場から246項目出る

今回の処遇制度の一元化は、10
 月に会社より「労使専門委員会」
 の場で新制度の内容が提案され、
 組合から膨大な詳細内容が冊子で
 知らされました。

移行時の補償が 五年以降はゼロになる

その内容は、多岐に渡るもので
 両社の制度が明確に比較されない
 まま、新制度ではこうなると言う
 うものであり、武蔵支部内だけで
 246項目にも及ぶ質問・意見・
 要望が出されています。
 その内容は、現状よりも労働条
 件が悪くなり、評価制度に対する
 不安等の思いが多くありました。

提案されている新制度は、処遇
 制度の変更に伴い、移行時には現
 行の賃金は補償するとされている
 が、毎年20%ずつ少なくなり、5
 年度以降は補償給の支給がゼロに
 なると言つひどい制度です。
 健康保険組合の統合も、移行時
 にNECエレの移行される人の分
 の20億円もの巨額が移行されない
 事なども指摘されています。

今回の処遇制度の統合は、全て
 の労働者が十分に納得できるまで
 説明会などで説明し、一人として
 現状の賃金などの労働条件を低下
 させない事が重要です。

4～9月決算、420億円の赤字

ルネサスエレクトロニクスが10月31日に発表した2011
 年4～9月期連結決算は、最終損益が420億円の赤字（前
 年同期は412億円の赤字）となった。東日本大震災で那珂
 工場などが被災し稼働停止。半導体の出荷が大きく落ち
 込んだ。災害損失引当金の戻し入れに伴い111億円の特別
 利益が発生したが大幅な赤字が続いた。

売上高は23%減の4505億円となった。震災の影響で自
 動車用マイコンが落ち込んだほかデジタル家電向けシス
 テムLSIも低調だった。7～9月期は生産設備復旧に
 伴い売上高が回復傾向をたどったが4～6月期の落ち込
 みを補えなかった。

営業損益は292億円の赤字（前年同期は7億円の黒字）
 となった。円高の影響も加わり大幅な損益悪化となった。

10月以降もシステムLSIの低調などが続きそう。12
 年3月期通期の売上高は前期比15%減の9680億円を見込
 み、従来予想から510億円下方修正した。費用削減を継続
 し利益予想（最終損益は400億円の赤字）は据え置いた。

（10月31日「日経」電子版より）

集積回路

*ルネサス労働者懇
 談会は、一時金・賃
 金の減額や処遇制度
 の一元化の問題点な
 どを特集にした「ル
 ネサス懇ビラ第6号」
 を全国で配布し始めまし
 た。最初に、11月4日

（金）の夕方に高崎事業
 所への宣伝行動を、群馬
 県労会議の支援を得て電
 機懇・日立懇・OKIの
 職場を明るくする会の方々の
 参加を得て行いました。
 正門前での宣伝で退勤時
 の労働者の多数の人が受
 け取り「お疲れさま」な
 どの激励もありました。
 今後、山形の鶴岡事業所
 や那珂事業所等で宣伝行
 動を行っていきます。
 （左写真は、高崎事業所
 での訴えです）



職場たより

社員の生活に配慮を

日立超しではこの数年、事業所の閉鎖や縮小が続いていましたが、最近になって逆に事業所・事務所の規模の拡大が行われているところがあるとのことです。九州・高崎の事務所はこの間縮小されてきましたが、最近増床・増設が行われています。茨城にも新しい事務所を設置したということです。

仕事が増えるのは歓迎すべきことですし、状況に応じて事業所の規模を調整することも必要だとは思いますが、しかし、人員

検討の時間が欲しい制度一元化

賃金一時金減額の話が収束したと思ったら、入れ替わるように今後は人事処遇制度一元化の話が出てきました。

労働組合の機関誌を通じて出てきた情報は、20ページ以上にも及び膨大なもので、しかもこれでダイジェスト版とか。中身は、新制度がどうなるか書かれているのみで、従来の制度がどうだったのか、区分Rの現行制度はどうなっているのか書かれていないので、調べないと比較もできず、読むのに難儀しましたし、未だによく理解できていません。

聞けば、日立と三菱制度の統合したルネサステクノロジ発足時は、もっとじっくり時間をかけて制度を統一したとのこと。納得の行く議論をするためにも、もう少し時間をかけて欲しいと思います。(投稿)

を配置する際には従業員の生活にも十分配慮していく必要があるだろうと思います。

この間、あまり明るいニュースが無かっただけに、事業の拡大につながる動きは継続して欲しいと思いますし、新しい事業も人材も大切に育てていく社風が培われる事を期待します。

(A)

制度一元化で減収に

RS1の処遇が「年間30万円程度」減額される。現在支給されている扶養手当1万8000円分が削減される。この手当てが削減された役割給に対する裁量勤務手当が25%になるので、さらに減額となる。FS

手当ては「一人1万3000円」としているが、配偶者は6500円であり、実質的に現行手当てより減額となる。(B)

株価情報について

ルネサスエレの株価は、東日本大震災で下落して以降、引き続き低迷している状況で推移している状況です。(C)



(C) Daiwa Institute of Research Business Innovation Ltd.

絵手紙でご挨拶



休憩室

◆「TPP」交渉参加？
阻止に向けた超党派力を合わせる事は賛成

◆「年金支給を引上げ」
百年安心といった制度こんな制度に誰がした

◆「消費税の大増税」
G20で世界に約束！国民との約束はどうだ

◆「タイの大洪水」
企業被害は大きく報道タイ国民の被害も大だ

編集後記

9月号以降は「日立懇」の全社ビラ発行に合わせ隔月になり、10月号は

休刊しましたがWEBサイトへは、1万621のアクセスが寄せられました。職場では、一時金や賃金の大幅減額で労使合意となり、処遇制度の統合が提案され、年内に結論とする日程が進められる程性急な進め方が大変に気になります。引き続きご支援・ご協力をお願いします。(T)